



2024年11月20日

各 位

会社名 ビート・ホールディングス・リミテッド
(URL : <https://www.beatholdings.com>)
代表者名 最高経営責任者 (CEO)
チン・シャン・ファイ
(東証スタンダード市場 コード番号 : 9399)
連絡先 IR室マネージャー
高山 雄太
(電話 : 03-4570-0741)

株主提案の受領に関するお知らせ

本日、当社は、株主より臨時株主総会の招集請求に関する書面（以下「本提案」といいます。）を受領いたしましたので、下記のとおり本提案の要約をお知らせいたします。なお、本書の末尾に添付の本提案（参考和訳及び英語版）を併せてご参照ください。

記

1. 提案株主

Lian Yih Hann 氏（以下「レン」といいます。）、Prime Beauty Limited、Here and Now Holdings Limited、Hann Group Limited、及び Smart Beat Profits Limited（保有議決権の総数：12,204,460株、総株主の議決権に対する割合：83.55%）（以下総称して「H.a.N Group」といいます。）。当社は、上記株主を当社の株主名簿にて確認しており、保有割合は、本日現在の当社の発行済株式数14,608,057.76株（普通株式及びA種優先株式）に対する割合となります。レンは、以前、当社の取締役・CEO、及び GINSMS Inc.の取締役を務めておりました。

2. 本提案の要約

ビート・ホールディングス・リミテッド（以下「Beat」といいます。）による普通株式及び新株予約権（総額50,000,000,000円）の発行

Beatが投資事業を開始するために2024年4月30日発行の新株予約権（以下「既存SAR」といいます。）を可能な限り早めに行使してほしいとのBeatの要請に対する回答として、レンは2024年11月18日に約1,000,000,000円の既存SARの行使を行いました。

また、Beatの投資事業の開始に対する追加支援策として、本提案の日付以降、H.a.N Groupは、現在未行使にて残存する約1,300,000,000円の既存SARが2024年末までに全て行使されるように確保します。

さらに、Beatは東京証券取引所に上場する数少ない外国投資会社であることから、グローバルな投資を成功させることによって日本の投資家の利益に資することのできるユニークな立場にあるとH.a.N Groupは考えています。人工知能、バイオテクノロジー、宇宙技術及び知的財産権という4つの高成長分野に投資を行うことでより多くのリターンを得ることができると考えていますが、上記各高成長分野の規模に照らすと、そのような投資には莫大な資金が必要になることが見込まれます。

そこで、Beatの株主として、H.a.N Groupは、Beatの取締役会に対し、Beatに対して総額



50,000,000,000円相当の投資を行う旨の提案を行います。H.a.N Groupは、この取引により、Beatが将来投資業界において非常に独特かつ強い勢力となるための基盤を築くことを願っています。つきましては、当該取引の承認を目的として可及的速やかに株主総会を招集いただきたくお願いするものです。

a) 普通株式

1. 発行株式数	5,000,000,000 円を普通株式の発行価額で除した数とします。
2. 発行価額	本株式発行を承認する Beat の取締役会の開催日の前営業日における東京証券取引所の終値とします。
3. 調達資金の額	5,000,000,000 円
4. 割当日	本提案を承認する Beat の株主総会の開催日以降 1 か月以内に開催される、本株式発行を承認する Beat の取締役会の開催日とします。
5. 割当方法及び割当先	第三者割当の方法により、レン又はレンが支配する事業体に割り当てるものとします。
6. その他	本普通株式発行は、Beat の株主総会における単純多数決による株主の承認を条件とします。

b) 新株予約権

1. 発行新株予約権の総数	45,000,000,000 円を新株予約権の行使価額で除した数とします。
2. 発行価額	評価報告書に基づく SAR の公正価値とします。
3. SAR の転換比率：	SAR 1 個につき普通株式 1 株とします。
4. 行使価額	本 SAR 発行を承認する Beat の取締役会の開催日の前営業日における東京証券取引所の終値とします。
5. 行使期間	3 年
6. 調達資金の額	45,000,000,000 円
7. 割当日	本提案を承認する Beat の株主総会の開催日以降 1 か月以内に開催される、本 SAR 発行を承認する Beat の取締役会の開催日とします。
8. 割当方法及び割当先	第三者割当の方法により、レン又はレンが支配する事業体に割り当てるものとします。
9. その他	<ul style="list-style-type: none"> ● 本新株予約権発行は、Beat の株主総会における単純多数決による株主の承認を条件とします。 ● 買戻し条項：Beat は、SAR の割当日から行使期間満了の 1 ヶ月前までの間、当初の発行価額と同価格で、SAR の全部又は一部を買い戻す権利を有するものとします。 ● 割当先は、各年の最低行使額を 10,000,000,000 円とし、かついずれにしても行使期間の末日までに総額 45,000,000,000 円を行使することで、権利行使期間中に新株予約権の全てを行使することを約束するものとします。 ● 取締役会が不当に遅延、保留又は拒否しないことを前提に、取締役会の承認により、本新株予約権は譲渡できるものとします。



3. 提案の理由

- a) Beatは、現行事業では収益性が低く、運転資金並びに現行事業及び新事業への追加投資のための資金を必要としているとの理解です。
- b) 2024年11月13日、Beatは、既存SARが今後行使されることが期待されていることにより、Beatの事業に必要な資金を調達し、純資産を更に増強できると発表しています。
- c) その後、2024年11月15日に、Beatが投資事業を開始するための資金を確保するため、レンに対し、既存SARを1,000,000,000円相当行使すること、及び残りの既存SARを可能な限り早めに行使することを提案した旨の発表を行い、レンはかかる提案に同意しています。
- d) 2024年11月18日に、レンは既存SAR2,900,000個を1,045,160,000円の行使価額にて行使し、現時点で既存SAR3,595,500個が残っています。
- e) 2024年11月20日、本提案の日付以降、レンは、現在未行使にて残存する既存SAR（1,295,818,200円相当）が2024年末までに全てが行使されるように確保します。
- f) 既存SARが全て行使されれば、Beatは23.41億円を調達することとなります。Beatの資金使途予想では、2025年12月までに運転資金に約733百万円、新規事業への投資に約425百万円を使用する可能性があるとのことですが、2025年後半以降、資金が足りなくなる可能性があります。
- g) 本提案に基づいて株式の新規発行とSARの行使による資金調達を行えば、今後数年の間、Beatは運転資金を確保したうえで、AI、バイオテクノロジー、宇宙技術、知的財産という高い成長性と収益性が期待できる事業に投資するために十分な資金を得ることができます。後述するようにかかる高成長分野の市場規模に照らすと、かかる高成長分野に投資を行うためには相当な金額が必要となると見込まれます。

4. 資金の使途

A) 普通株式 5,000,000,000円

1.	新規事業：	5,000,000,000円のうち40%をAI、バイオテクノロジー、宇宙技術、知的財産関連事業に投資する
2.	運転資金及びその他の投資事業：	5,000,000,000円の60%

B) SAR 45,000,000,000円

1.	新規事業：	45,000,000,000円のうち40%をAI、バイオテクノロジー、宇宙技術、知的財産関連事業に投資する
2.	運転資金及びその他の投資事業：	45,000,000,000円の60%

H.a.N Groupは、資金使途の詳細について可能な限り早めに貴社経営陣と協議を始めたと考えております。

5. 本提案に対する当社の姿勢

当社としては、基本的に本提案を歓迎しておりますが、今後、条件面を前向きに交渉しつつ、当該取引について検討いたします。本提案を慎重に検討した後、状況について改めてお知らせいたします。

以上



ビート・ホールディングス・リミテッドについて

当社、ビート・ホールディングス・リミテッドは、ケイマン諸島においてケイマン法に基づいて設立・登記されたグローバルな投資会社で、香港に事業本部を構え、日本、シンガポール、マレーシア、インドネシア、中国及びカナダに子会社を有しております。子会社の新華モバイル（香港）リミテッドを通じて知的財産権の取得及びライセンスを行っています。また、子会社の GINSMS Inc.（トロント・ベンチャー証券取引所に上場、TSXV：GOK）を通じてモバイル・メッセージング・サービス並びにソフトウェア製品及びサービスを提供しています。当社は、東京証券取引所のスタンダード市場に上場（証券コード：9399）していません。

詳細は、ウェブサイト：<https://www.beatholdings.com/> をご参照下さい。

本書は一般公衆に向けられた開示資料であり、当社株式への投資を勧誘するものではありません。投資家は、当社への投資を判断する際、当社の過去の適時開示資料及び法定開示資料を含むがこれらに限定されない開示資料を確認し、それらに含まれるリスク要因及びその他の情報を併せて考慮した上でかかる判断を行う必要があります。

株主提案書

2024年11月20日

ビート・ホールディングス・リミテッド（以下「Beat」又は「貴社」といいます。）

取締役会 御中

ケイマン諸島 KY1-1111

グランドケイマン、私書箱 2681

ハッチンズ・ドライブ、クリケット・スクエア

Lian Yih Hann（以下「レン」といいます。） 、 Prime Beauty Limited, Here And Now Holdings Limited, Han Group Limited 及び Smart Beat Profits Limited による株主提案

取締役会の皆様

1. 目的

貴社が投資事業を開始するために2024年4月30日発行の新株予約権（以下「既存 SAR」といいます。）を可能な限り早めに行使してほしいとの貴社の要請に対する回答として¹、レンは2024年11月18日に約1,000,000,000円の既存 SAR の行使を行いました²。

また、貴社の投資事業の開始に対する追加支援策として、本提案の日付以降、我々は、現在未行使にて残存する約1,300,000,000円の既存 SAR が2024年末までに全て行使されるように確保します。

さらに、貴社は東京証券取引所に上場する数少ない外国投資会社であることから、グローバルな投資を成功させることによって日本の投資家の利益に資することのできるユニークな立場にあると我々は考えています。人工知能、バイオテクノロジー、宇宙技術及び知的財産権という4つの高成長分野に投資を行うことでより多くのリターンを得ることができると考えていますが、上記各高成長分野の規模に照らすと、そのような投資には莫大な資金が必要になることが見込まれます。

そこで、貴社の株主として、我々は、貴社取締役会に対し、貴社に対して総額50,000,000,000円相当の投資を行う旨の提案を行います。我々は、この取引により、貴社が将来投資業界において非常に独特かつ強い勢力となるための基盤を築くことを願っています。つきましては、当該取引の承認を目的として可及的速やかに株主総会を招集いただきたくお願いするものです。

2. 提案の詳細

普通株式及び新株予約権（総額 50,000,000,000 円）の発行

以下のとおり、レン又はレンが支配する事業体に対して貴社の普通株式及び新株予約権（以下「SAR」といいます。）を 50,000,000,000 円にて発行すること（以下「第三者割当」といいます。）を提案します。

a) 普通株式

1. 発行新株式数	5,000,000,000 円を普通株式の発行価額で除した数とします。
2. 発行価額	本株式発行を承認する Beat の取締役会の開催日の前営業日における東京証券取引所の終値とします。
3. 調達資金の額	5,000,000,000 円
4. 割当日	本提案を承認する Beat の株主総会の開催日以降 1 か月以内に開催される、本株式発行を承認する Beat の取締役会の開催日とします。
5. 割当方法及び割当先	第三者割当の方法により、レン又はレンが支配する事業体に割り当てるものとします。
6. その他	本普通株式発行は、Beat の株主総会における単純多数決による株主の承認を条件とします。

b) 新株予約権

1. 発行新株予約権の総数	45,000,000,000 円を新株予約権の行使価額で除した数とします。
2. 発行価額	評価報告書に基づく SAR の公正価値とします。
3. SAR の転換比率：	SAR 1 個につき普通株式 1 株とします。
4. 行使価額	本 SAR 発行を承認する Beat の取締役会の開催日の前営業日における東京証券取引所の終値とします。
5. 行使期間	3 年
6. 調達資金の額	45,000,000,000 円
7. 割当日	本提案を承認する Beat の株主総会の開催日以降 1 か月以内に開催される、本 SAR 発行を承認する Beat の取締役会の開催日とします。
8. 割当方法及び割当先	第三者割当の方法により、レン又はレンが支配する事業体に割り当てるものとします。

9. その他	<ul style="list-style-type: none">• 本新株予約権発行は、Beatの株主総会における単純多数決による株主の承認を条件とします。• 買戻し条項：Beatは、SARの割当日から行使期間満了の1ヶ月前までの間、当初の発行価額と同価格で、SARの全部又は一部を買い戻す権利を有するものとします。• 割当先は、各年の最低行使額を10,000,000,000円とし、かついずれにしても行使期間の末日までに総額45,000,000,000円を行使することで、権利行使期間中に新株予約権の全てを行使することを約束するものとします。• 取締役会が不当に遅延、保留又は拒否しないことを前提に、取締役会の承認により、本新株予約権は譲渡できるものとします。
--------	--

3. レンについて

1.	名前：	Lian Yih Hann
2.	住所：	香港ノースポイント
3.	職業：	実業家
4.	Beat との関係	Beat の株主（83.55%の受益権を保有）、Fame Rich グループのディレクター

4. 提案の理由

- a) Beat は、現行事業では収益性が低く、運転資金並びに現行事業及び新事業への追加投資のための資金を必要としているとの理解です。
- b) 2024年11月13日、Beat は、既存 SAR が今後行使されることが期待されていることにより、Beat の事業に必要な資金を調達し、純資産を更に増強できると発表しています³。
- c) その後、2024年11月15日に、Beat が投資事業を開始するための資金を確保するため、レンに対し、既存 SAR を1,000,000,000円相当行使すること、及び残りの既存 SAR を可能な限り早めに行行使することを提案した旨の発表を行い、レンはかかる提案に同意しています¹。

- d) 2024年11月18日に、レンは既存 SAR2,900,000 個を 1,045,160,000 円の行使価額にて行使し、現時点で既存 SAR3,595,500 個が残っています²。
- e) 2024年11月20日、本提案の日付以降、レンは、現在未行使にて残存する既存 SAR (1,295,818,200 円相当) が 2024 年末までに全てが行使されるように確保します。
- f) 既存 SAR が全て行使されれば、Beat は 23.41 億円を調達することとなります。Beat の資金使途予想では、2025年12月までに運転資金に約 733 百万円、新規事業への投資に約 425 百万円を使用する可能性がある⁴とのことですが、2025 年後半以降、資金が足りなくなる可能性があります。
- g) 本提案に基づいて株式の新規発行と SAR の行使による資金調達を行えば、今後数年の間、Beat は運転資金を確保したうえで、AI、バイオテクノロジー、宇宙技術、知的財産という高い成長性と収益性が期待できる事業に投資するために十分な資金を得ることができます。後述するようにかかる高成長分野の市場規模に照らすと、かかる高成長分野に投資を行うためには相当な金額が必要となると見込まれます。

5. 資金の使途

普通株式の発行及び新株予約権の行使による収益については以下の使途を提案します。

A) 普通株式 5,000,000,000 円

1.	新規事業：	5,000,000,000 円のうち 40%を AI、バイオテクノロジー、宇宙技術、知的財産関連事業に投資する
2.	運転資本及びその他の投資事業：	5,000,000,000 円の 60%

B) SAR 45,000,000,000 円

1.	新規事業：	45,000,000,000 円のうち 40%を AI、バイオテクノロジー、宇宙技術、知的財産関連事業に投資する
2.	運転資本及びその他の投資事業：	45,000,000,000 円の 60%

我々は、資金使途の詳細について可能な限り早めに貴社経営陣と協議を始めたいと考えております。

6. 人工知能市場⁵

- 人工知能（以下「AI」といいます。）の市場は、2024年の2,146億米ドルから2030年には1兆3,391億米ドルへと大幅に拡大すると予想されており、この予想期間中の年平均成長率は35.7%となっています。
- AI市場は、より高度なAIアルゴリズムとモデルを可能にする計算能力とデータ可用性の大幅な進歩によって目覚ましい発展を遂げています。世界中の政府機関、特にアジア太平洋地域の政府機関は、イノベーションを目的とするAIの研究開発に多額の投資を行っています。金融、ヘルスケア、製造、小売などさまざまな業界で急速なデジタルトランスフォーメーションが進む中、意思決定、効率性、顧客体験・サービスを強化するAIソリューションが求められています。

7. バイオテクノロジー市場

- 世界のバイオテクノロジー市場は、技術に基づいて、組織工学・再生、デオキシリボ核酸（DNA）シーケンシング、セルベースアッセイ、発酵、ポリメラーゼ連鎖反応（PCR）技術、クロマトグラフィー、ナノテクノロジーなどにセグメント化されています。
- 世界のバイオテクノロジー市場規模は、2023年に1.38兆米ドル、2024年には1.55兆米ドルと試算されており、2024年から2033年まで年平均成長率11.8%で成長し2033年には4.25兆米ドルに達すると予測されています。2023年にはアジア太平洋地域が23.99%と最も高い市場シェアを占めています。バイオテクノロジー市場は、慢性疾患有病率の上昇、個別化医療への移行、研究開発プロジェクトなどを背景として開発が進んでいます⁶。
- アジア太平洋地域のバイオテクノロジー市場は、2030年までに収益ベースで9,160億米ドルに達すると予測されています。2024年から2030年にかけて、アジア太平洋地域のバイオテクノロジー市場は年平均18.2%の成長が見込まれています⁷。

8. 宇宙技術市場⁸

- 宇宙技術市場は以下のように分類されます。
 - ▶ タイプ別：宇宙船、宇宙ステーション、軌道上への打上げ機、深宇宙通

- 信、宇宙推進（in-space propulsion）など
 - 最終用途別：政府用、軍用、商用など
 - 利用法別：ナビゲーション及びマッピング、気象学、災害管理、衛星通信、衛星テレビ、リモートセンシング、科学技術、地球観測、軍事・国家安全保障など
- 世界の宇宙技術市場は、2023年に4,432億米ドルと推定されており、2024年から2033年までの間に年平均成長率7.54%で成長し、2033年までに9,168.5億米ドルに達すると予測されています。政府機関のみならず営利企業が衛星技術、打上げ機、宇宙探査ミッション分野に進出しており、宇宙技術市場を急速に成長させています。

9. その他

我々は、我々が開催をお願いしている貴社の株主総会において第三者割当増資を承認する決議案に賛成する意向であります。このことは、我々が現在保有する貴社株式の水準を維持したり、我々の通常の投資取引活動の過程で我々が保有する貴社株式を売却しないことを約束するものと解釈されるべきでないことにつきご留意ください。なお、本提案の条件については、今後の貴社経営陣との協議の結果により変更される可能性がありますことをご承知おきください。

[以下余白]

H.a.N
here x now
www.hanmovement.com

H.a.N

Lian Yih Hann

H.a.N

Prime Beauty Limited

H.a.N

Here And Now Holdings Limited

H.a.N

Han Group Limited

H.a.N

Smart Beat Profits Limited

1. 出典：2024年11月15日付 Beat リリース：（続報）株主提案の受領に関するお知らせ
<https://beatholdings.com/press-releases/pdf/2024/20241115.pdf>
2. 出典：2024年11月18日付 Beat リリース：親会社及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ
<https://beatholdings.com/press-releases/pdf/2024/20241118.pdf>
3. 出典：2024年11月13日付 Beat リリース：上場維持基準（純資料基準）への適合に向けた計画の進捗状況について
https://beatholdings.com/press-releases/pdf/2024/20241113_02.pdf
4. 出典：2024年2月19日付 Beat リリース：第三者割当（デット・エクイティ・スワップ）による新株式及び新株予約権の発行、並びに主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ
https://beatholdings.com/press-releases/pdf/2024/20240219_01.pdf
5. 出典：<https://www.marketsandmarkets.com/Market-Reports/artificial-intelligence-market-74851580.html>
6. 出典：https://finance.yahoo.com/news/biotechnology-market-size-growth-usd-155500333.html?fr=sycsrp_catchall
7. 出典：<https://www.grandviewresearch.com/horizon/outlook/biotechnology-market/asia-pacific>
8. 出典：<https://www.precedenceresearch.com/space-technology-market>

SHAREHOLDERS' PROPOSAL

November 20, 2024

Board of Directors,
Beat Holdings Limited ("Beat")
Cricket Square, Hutchins Drive,
PO Box 2681, Grand Cayman,
KY1-1111 Cayman Islands

Proposal submitted by: Lian Yih Hann ("Ren"), Prime Beauty Limited, Here And Now Holdings Limited, Han Group Limited and Smart Beat Profits Limited

Dear Board of Directors,

1. PURPOSE

In response to Beat's request to exercise all stock acquisition rights issued on April 30, 2024 ("Current SARs") as soon as possible, in order to start its investment business ¹, Ren has exercised about JPY1,000,000,000 in Current SARs on Nov 18, 2024 ².

In order to further support Beat to start its investment business, from the date of this Proposal, we shall ensure that all the remaining Current SARs in the amount of about JPY1,300,000,000 shall be exercised by the end of this year.

Further, as Beat is one of the few foreign investment firms listed on the Tokyo Stock Exchange, we feel that it is in a unique position to benefit investors in Japan through successful investments globally. We believe there will be superior returns from investing into 4 areas of high growth: Artificial Intelligence, Biotechnology, Space Technology and Intellectual Property. In light of the respective sizes of such high growth areas, we expect such investment activities to require substantial funding.

Therefore, as shareholders of Beat, we hereby respectfully present to the Board this proposal of us investing into Beat in the amount of JPY50,000,000,000. We hope this transaction would form a foundation for Beat to eventually become a very unique and powerful force in the universe of investment. We request Beat to hold a shareholders' meeting as soon as possible to approve this transaction.

2. DETAILS OF PROPOSAL

ISSUANCE OF ORDINARY SHARES AND STOCK ACQUISITION RIGHTS AMOUNTING TO JPY50,000,000,000 IN TOTAL

We propose Beat to issue following ordinary shares and stock acquisition rights (“SAR(s)”) to Ren or entities controlled by Ren with total consideration of JPY50,000,000,000 (“Third Party Allotment”).

a) ORDINARY SHARES

1. Number of ordinary shares to be issued	JPY5,000,000,000 divided by the Issue Price
2. Issue Price	the last business day closing price on Tokyo Stock Exchange before the date of Beat’s Board meeting to approve the issuance
3. Amount of funds to be raised	JPY5,000,000,000
4. Allotment Date	the date when Beat’s Board meeting is held to approve the issuance within one month from the date of Beat’s shareholders’ meeting to be held and which approves this Proposal
5. Allotment method and allottee	Third party allotment, allot to Ren or entities controlled by Ren
6. Others	Issuance subject to obtaining shareholders’ approval by a simple majority vote at Beat’s shareholders’ meeting

b) STOCK ACQUISITION RIGHTS

1. Number of Stock Acquisition Rights to be Issued	JPY45,000,000,000 divided by the Exercise Price of SARs
2. Issue Price	the fair value of the SAR based on valuation report
3. Conversion ratio of SAR:	1 SAR to 1 ordinary share
4. Exercise Price	the last business day closing price on Tokyo Stock Exchange before the date of Beat’s Board meeting to approve the issuance
5. Exercise Period	3 years
6. Amount of funds to be raised	JPY45,000,000,000
7. Allotment Date	the date when Beat’s Board meeting is held to approve the issuance within one month from the date of Beat’s shareholders’ meeting to be held and which approves this Proposal

8. Allotment method and allottee	Third party allotment, allot to Ren or entities controlled by Ren
9. Others	<ul style="list-style-type: none"> • Issuance subject to obtaining shareholders' approval by a simple majority vote at Beat's shareholders' meeting; • Buy back clause: Beat has option to buy back all or part of the SARs, from the allotment date of the SARs to 1 month before the expiration of the Exercise Period, at same price of the original Issue Price; • Allottee commits to exercise all the SARs during the Exercise Period, with minimum exercise amount of JPY10,000,000,000 for every year, and in any event, a total of JPY45,000,000,000 by the end of the Exercise Period; • Transferable upon approval by the Board, without unreasonably delay, withhold or deny

3. DETAILS OF REN

1.	Name:	Lian Yih Hann
2.	Address:	North Point, Hong Kong
3.	Occupation:	Businessman
4.	Relationship with Beat	Shareholder of Beat, beneficially holding 83.55%; director of Fame Rich group

4. REASON FOR PROPOSAL

- a) We understand that Beat's current business is not profitable and Beat needs money for working capital and further investment in current and new businesses.
- b) On Nov 13, 2024, Beat announced that it expected the exercise of the Current SARs in the future will enable Beat to raise the funds necessary for their business and further increase Beat's net assets ³.

- c) On Nov 15, 2024, Beat further announced that it had suggested Ren to exercise Current SARs with JPY1,000,000,000 exercise amount and to exercise the remaining Current SARs as soon as possible, that would give Beat the funds needed to start investment business. Ren has agreed to the suggestion ¹.
- d) On Nov 18, 2024, Ren exercised 2,900,000 Current SARs with exercise amount of JPY1,045,160,000, with 3,595,500 Current SARs remaining ².
- e) On Nov 20, 2024, starting from the date of this Proposal, Ren will ensure that the remaining unexercised Current SARs with exercise amount of JPY1,295,818,200 be fully exercised before this year end.
- f) Once all the Current SARs are fully exercised, Beat will have raised JPY2,341 million. According to Beat's expected use of fund, it could use about JPY733 million for working capital and about JPY425 million for investing in new business by December 2025 ⁴. However, Beat may not have sufficient funds from late 2025 onwards.
- g) In coming few years, with the funding from the issuance of new shares and exercise of SARs according to this Proposal, Beat could procure funds necessary for operation and have sufficient funds to invest in high growth and expected profitable businesses like AI, biotechnology, space technology and intellectual property. In light of the respective market size of these high growth areas as described below, we expect investment in such high growth areas would require substantial funding.

5. USE OF FUNDS

We propose that the proceeds from the issuance of the Ordinary Shares and the exercise of SARs should be spent as follows:

a) Ordinary Shares of JPY5,000,000,000

1.	New businesses:	40% of the JPY5,000,000,000 should be invested into AI, biotechnology, space technology and intellectual property related businesses
2.	Working Capital and other investment of Beat:	60% of the JPY5,000,000,000

b) SARs of JPY45,000,000,000

1.	New businesses:	40% of the JPY45,000,000,000 should be invested into AI, biotechnology, space technology and intellectual property related businesses
2.	Working Capital and other investment of Beat:	60% of the JPY45,000,000,000

We would like to start discussion with management as soon as possible regarding the details of the usage of funds.

6. ARTIFICIAL INTELLIGENCE MARKET ⁵

- The market for artificial intelligence (“AI”) is anticipated to experience substantial expansion, ascending from a value of USD 214.6 billion in 2024 to a substantial worth of USD 1,339.1 billion by the year 2030, at a 35.7% CAGR during forecast period.
- AI Market is driven by significant advancements in computation power and data availability, which enable more sophisticated AI algorithms and models. Governments worldwide, particularly in regions like Asia Pacific, are heavily investing on AI research and development for innovation. The rapid digital transformation across various industries such as finance, healthcare, manufacturing and retail demands AI solutions to enhance: decision-making, efficiency and customer experience/service.

7. BIOTECHNOLOGY MARKET

- On the basis of technology, the global biotechnology market is segmented into tissue engineering and regeneration, deoxyribonucleic acid (DNA) sequencing, cell-based assays, fermentation, polymerase chain reaction (PCR) technology, chromatography, nanotechnology, and others.
- The global biotechnology market size was USD 1.38 trillion in 2023, calculated at USD 1.55 trillion in 2024 and is expected to reach around USD 4.25 trillion by 2033, growing at a CAGR of 11.8% from 2024 to 2033. Asia Pacific has contributed the highest market share of 23.99% in 2023. The biotechnology market is driven by rising chronic prevalence, consumers shift towards personalized medicine, and R&D projects⁶.

- The biotechnology market in Asia Pacific is expected to reach revenue of USD 916 billion by 2030. A compound annual growth rate of 18.2% is expected of biotechnology market in Asia Pacific from 2024 to 2030⁷.

8. SPACE TECHNOLOGY MARKET ⁸

- Space technology market can be classified:
 - by type: space vehicles, space stations, orbital launch vehicles, deep-space communication, in-space propulsion and others;
 - by end use: government, military, commercial; and
 - by application: navigation and mapping, meteorology, disaster management, satellite communication, satellite television, remote sensing, science and engineering, earth observation, military and national security and others.
- The global space technology market size was valued at USD 443.20 billion in 2023 and is anticipated to reach around USD 916.85 billion by 2033, growing at a CAGR of 7.54% from 2024 to 2033. Advancements in satellite technology, launch vehicles, and space exploration missions by commercial players, alongside government agencies, are actively contributing to the expansion of this market hence, aiding in the rapid growth of the space technology market.

9. OTHERS

While it is our intention to vote for the proposed resolution for approval of proposed third party allotment at Beat's shareholder's meeting to be held, our such stated intention should not be interpreted as a commitment on our part to maintain our present level of shareholdings in Beat and not to sell any of our respective Beat shares in the ordinary course of our investment trading activities. The terms of this Proposal may change depending on our discussion with the management of Beat.

[Remainder of this page is intentionally left blank.]

Yours faithfully,

H.a.N

Lian Yih Hann

H.a.N

Prime Beauty Limited

H.a.N

Here And Now Holdings Limited

H.a.N

Han Group Limited

H.a.N

Smart Beat Profits Limited

1. Source: Beat's announced dated Nov 15, 2024: (続報) 株主提案の受領に関するお知らせ
<https://beatholdings.com/press-releases/pdf/2024/20241115.pdf>
2. Source: Beat's announced dated Nov 18, 2024: 親会社及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ <https://beatholdings.com/press-releases/pdf/2024/20241118.pdf>
3. Source: Beat's announced dated Nov 13, 2024: 上場維持基準（純資産基準）への適合に向けた計画の進捗状況について https://beatholdings.com/press-releases/pdf/2024/20241113_02.pdf
4. Source: Beat's announced dated Feb 19, 2024: 第三者割当（デット・エクイティ・スワップ）による新株式及び新株予約権の発行、並びに主要株主及び主要株主である筆頭株主の異動に関するお知らせ https://beatholdings.com/press-releases/pdf/2024/20240219_01.pdf
5. Source: <https://www.marketsandmarkets.com/Market-Reports/artificial-intelligence-market-74851580.html>
6. Source: https://finance.yahoo.com/news/biotechnology-market-size-growth-usd-155500333.html?fr=sycsrp_catchall
7. Source: <https://www.grandviewresearch.com/horizon/outlook/biotechnology-market/asia-pacific>
8. Source: <https://www.precedenceresearch.com/space-technology-market>